

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	ブロムユール
会社名	株式会社 アサヒ商会
住所	〒468-0066 愛知県名古屋市天白区元八事4-164-1
電話番号	052-834-8711
FAX番号	052-834-7314
緊急連絡先	株式会社 アサヒ商会
電話番号	052-834-8711
記載内容問合せ先	同上
電子メールアドレス	asahi871@cello.ocn.ne.jp
推奨用途及び使用上の制限	浴場用衛生管理剤

2. 危険有害性の要約

<GHS 分類>

物理化学的危険性

酸化性固体 : 区分2
 その他の項目はGHS 分類基準に該当しない

健康に対する有害性

急性毒性(経口) : 区分4
 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 : 区分2
 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 : 区分2A
 特定標的臓器毒性(単回暴露) : 区分3(気道刺激性)
 その他の項目はGHS 分類基準に該当しない

環境に対する有害性

水生環境有害性(急性) : 区分1
 その他の項目はGHS 分類基準に該当しない

<GHS ラベル要素>

絵表示



注意喚起語

: 警告

危険有害性情報

: 火災助長のおそれ;酸化性物質 (H272)
 飲み込むと有害 (H302)
 皮膚刺激 (H315)
 強い眼刺激 (H319)
 呼吸器への刺激のおそれ (H335)
 水生生物に非常に強い毒性 (H400)

注意書き

【安全対策】

: 熱から遠ざけること。 (P210)
 衣類/可燃物から遠ざけること。 (P220)

- 可燃物と混合を回避するために予防策を取ること。 (P221)
- 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。 (P280)
- 取扱い後は手などをよく洗うこと。 (P264)
- 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。 (P362)
- 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。 (P261)
- この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。 (P270)
- 屋外やまたは換気の良い場所でのみ使用すること。 (P271)
- 環境への放出をさけること。 (P273)
- 漏出物を回収すること。 (P391)

【応急処置】

- 飲込んだ場合 : 気分が悪い時は、医師に連絡すること。 (P301+P312)
口をすすぐこと。 (P330)
- 皮膚についた場合 : 多量の水と石鹼で洗うこと。 (P302+P352)
- 皮膚刺激が生じた場合 : 医師の診断/手当てを受けること。 (P332+P313)
- 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 (P305+P351+P338)
- 眼の刺激が続く場合 : 医師の診断/手当てを受けること。 (P337+P313)
- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 (P304+P340)
- 気分が悪い時 : 医師に連絡すること。 (P312)

【保管】 : 施錠して保管すること。 (P405)

【廃棄】 : 内容物や容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。 (P501)

3. 組成及び成分情報

- 単一製品・混合物の区別 : 単一製品
- 化学名又は一般名 : 1-ブロモクロロ-5, 5-ジメチルイミダゾリジン-2, 4-ジオン
- 化学式又は構造式 : C5H6BrClN2O2
- 官報公示整理番号 : 化審法 5-6327
- CAS 番号 : 16079-88-2

4. 応急措置

- 飲み込んだ場合 : 速やかに口をすすぎ、十分な水を飲ませる。意識がない場合は、何も与えないようにする。仰向けで吐いている場合は俯せに寝返らせる。直ちに医師の手当を受ける。
- 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師の診断/手当てを受けること。
- 吸入した場合 : 被災者を空気の新鮮な場所へ速やかに移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医師の診断/手当てを受ける。
- 皮膚についた場合 : 全ての汚染された衣類を取り去り、皮膚を流水、シャワーで洗浄すること。直ちに医師の診断/手当てを受ける。
- 一般的情報 : 衣服が製品に汚染されたら、直ちに脱がせる。中毒症状は数時間経過した後現れることがあるため医学な観察は、事故後少なくとも48 時間行う。
- 応急処置をする者の保護 : 救助者は、適切な保護具を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

外観

形状	: 粉末
色	: 白色
臭い	: 特異臭
臭いの閾値	: データなし
pH(100%)	: 3.5(1g/l 20°C)
融点/凝固点	: 158~164°C
沸点	: データなし
引火点	: 133°C
燃焼性(固体、ガス)	: 可燃性物質との接触により、火災発生の危険がある。
蒸発速度	: データなし
爆発範囲の下限、上限	: 本製品は爆発危険性ではない
蒸気圧	: データなし
蒸気密度	: データなし
比重	: 1.8 -2.0 g/cm ³ (20°C)
密度	: データなし
溶解度(水)	: 2g/l (25°C)
n-オクタノール/水分配係数	: Log POW 0.94
分解温度	: 160°C
粘度	: データなし

10. 安定性及び反応性

安定性	: 通常の手扱いは安定
危険有害反応可能性	: 通常の手扱いは危険有害反応は起きない。
避けるべき条件	: 熱分解を避けるために、加熱しすぎを避ける。金属を腐食する可能性があるため、金属容器での保管は避ける。
混触危険物質	: 湿気、酸、アルカリ
危険有害分解生成物	: 熱分解により一酸化炭素、二酸化炭素、酸化窒素が発生する。

11. 有害性情報

急性毒性

(経口)	: 区分4	
	<参考>	
	LD50 578 mg/kg/ラット	*3
	LD50 1,390 mg/kg/ラット	*4
(経皮)	: 分類できない データなし	
(吸入)	: 分類できない データなし	
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	: 区分2	*5
	データはないが皮膚、眼及び粘膜を刺激するとの報告あり。	
眼に対する重篤な損傷又は眼刺激性	: 区分2A	*5
	データはないが皮膚、眼及び粘膜を刺激するとの報告あり。	
呼吸器感作性	: 分類できない データなし	
皮膚感作性	: 分類できない データなし	
生殖細胞変異原性	: 分類できない データなし	
発がん性	: 分類できない データなし	
生殖毒性	: 分類できない データなし	
特定標的臓器毒性(単回暴露)	: 区分3(気道刺激性)	*5
	データはないが、呼吸器を刺激するおそれがあるとの報告あり。	
特定標的臓器毒性(反復暴露)	: 分類できない データなし	

吸引性呼吸器有害性 : 分類できない データなし

12. 環境影響情報

水生環境急性有害性 : 区分1
 水生環境慢性有害性 : 分類できない データ不十分
 オゾン層への有害性 : 分類できない

生態毒性
 魚類 : LC50 0.87mg/l/96hr/ニジマス 以上 *3
 残留性/分解性 : データなし
 生体蓄積性 : 分配係数(n-オクタノール/水)の結果から、生物への蓄積性はないと
 考えられる。
 土壌中の移動性 : データなし
 オゾン層への有害性 : モントリオール議定書の附属書に列記されていない。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。
 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地
 方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理す
 る。廃棄物の処理を委託する場合、処理業者に危険性、有害性を十
 分告知の上処理を委託すること。

汚染容器・包装 : 内容物を完全に除去し、水洗い後、関連法規ならびに地方自治体の
 基準に従って適切な処分を行う。

14. 輸送上の注意

国際規制
 国連分類 : クラス 5. 1 (酸化性物資) 容器等級 III
 国連番号 : UN 1479
 正式輸送品目名 : その他の酸化性固体(プロモクロロ-5,5-ジメチルイミダゾリジン-2,4
 -ジオン)

国内規制
 陸上輸送 : 消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う。
 海上輸送 : 船舶安全法に定められている運送方法に従う。
 航空輸送 : 航空法に定められている運送方法に従う。
 特別な安全対策 : 取扱い及び保管上の注意による他、堅牢で容易に変形、破損しない容
 器に入れて輸送する。水溶液は強酸であるため、アルカリ性物質との
 混載厳禁。水漏れ厳禁。

15. 適用法令

化学物質管理促進法 (PRTR 法) : 該当せず
 労働安全衛生法 : 通知対象物質、表示対象物質に該当しない
 毒物及び劇物取締法 : 毒物・劇物に該当しない
 火薬類取締法 : 該当せず
 高压ガス保安法 : 該当せず
 消防法 : 該当せず
 化審法 : 該当せず
 船舶安全法 : 該当せず
 航空法 : 該当せず
 海洋汚染防止法 : 該当せず

16. その他の情報

引用文献

本MSDSの作成に当たっては、化学物質等安全データシート(MSDS)-内容及び項目の順序(JIS Z 7250:2010 日本規格協会 発行)およびGHSに基づく化学物質等の分類方法(JIS Z 7252:2009 日本規格協会 発行)に基づいて作成した。

Hコード、Pコードは「化学品の分類および表示に関する世界調和システム(GHS)改訂3版(GHS 関係省庁連絡会議 訳)」付属書3を参照

- *1. 独立行政法人・製品評価技術基盤機構(NITE)
- *2. 法規制データ(ezCRIC)日本ケミカルデータベース(株)
- *3. Data bank of Environmental Properties of Chemicals - EnviChem
- *4. Hazardous Substances Data Bank
- *5. 仕入先 MSDS

本製品安全データシート(MSDS)は、現時点で入手できる最新の資料・情報に基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、MSDS中の注意事項は通常の見取りを対象にしたものです。製品使用者が特殊な取扱いをされる場合は、用途、使用法に適した安全対策を実施の上、製品を使用してください。また、当社は、MSDS記載内容について十分注意を払っていますが、その内容を保証するものではありません。

記載内容の問合せ先

株式会社アサヒ商会

愛知県名古屋市中区元八事4-164-1

TEL. 052-834-8711

FAX. 052-834-7314